点検整備記録簿
特定整備記録簿(写)
点検の結果及び整備の概要

3 (□)
12 (□ + □) 12ヶ月定期点検

型式指定・類別区分番号
オーダーナンバー 70-53730

点検良好 レ	交換 ×	調整 A	清掃 C	省略 P
特定整備 ○	修理 ／	締付 T	給油(脂) L	該当なし ／

使用者(依頼者)の氏名又は名称
株式会社 共生物流

自動車登録番号又は車両番号
相模 830 い 1179

自所
神奈川県横浜市西区みなとみらい2丁目2-1

車台番号
XZU712-0010609

事業用自動車等・別表3

注 点検整備記録簿は法令により一年間携行保存することとなっておりますが、生涯記録簿として長期間携行保存してください。

■ ステアリング装置
- レ ハンドルの操作具合 / ハンドルの遊び、かた
- レ ステアリング・ギヤ・ボックスのオイルの漏れ
- レ ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み
- レ ロッド、アーム類の緩み、かた、損傷
- レ ユニバーサル・ジョイント・ブーツの亀裂、損傷
- レ ステアリング・ナックルの連結部のがた
- レ ホイール・ベアリングのがた
- ／ パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷
- レ パワー・ステアリングのオイルの漏れ
- レ パワー・ステアリングのオイルの量
- レ パワー・ステアリングの取付けの緩み

■ ブレーキ装置
- レ ブレーキ・ペダルの遊び
- レ ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
- レ ブレーキの効き具合
- ／ 左右のブレーキカのバランス
- レ パーキング・ブレーキの効き具合
- レ ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
- レ ブレーキ液の量
- レ ブレーキ・マスター・シリンダの機能、摩耗、損傷
- ／ ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
- (レ) ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷
- ／ ブレーキ・チャンバのロッドのストローク
- ／ ブレーキ・チャンバの機能
- ／ ブレーキのオイル・ブースタ、エア・ブースタの機能
- ／ ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり
- レ ブレーキ倍力装置の油圧、負圧、ウェーハ式、リーフバルブの状態
- ／ ブレーキ・カムの摩耗
- ／ ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
- ／ ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗
- ／ ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- ／ ブレーキのバック・プレートの状態
- レ ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間
- (レ) ブレーキ・パッドの摩耗
- (レ) ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷
- レ センター・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
- レ センター・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
- レ センター・ブレーキのライニングの摩耗
- レ センター・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- ／ 二重安全ブレーキ機構の機能

■ 走行装置
- レ 全タイヤの空気圧 / タイヤの亀裂、損傷
- レ 全タイヤの偏摩耗、異常摩耗 / スペアタイヤの空気圧
- レ ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
- ／ ホイール・ナット、ホイール・ボルトの損傷
- レ リム、リヤ・リング、ディスク・ホイールの損傷
- (レ) 全フロント・ホイール・ベアリングのがた
- (レ) リヤ・ホイール・ベアリングのがた

■ サスペンション
- レ リーフ・スプリングの損傷
- レ リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷
- レ リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
- ／ コイル・スプリングの損傷
- ／ コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた
- ／ コイル・サスペンション各部の損傷
- ／ エア・サスペンションの エア漏れ
- ／ エア・サスペンションのストローク量の損傷
- ／ エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷
- ／ エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能
- レ ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ

■ 動力伝達装置
- ／ クラッチ・ペダルの遊び
- ／ クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
- ／ クラッチの作用 / クラッチ液の量
- レ トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ
- レ トランスミッション、トランスファのオイルの量
- レ プロペラシャフト、ドライブシャフトの連結部の緩み
- ／ プロペラシャフトのユニバーサル・ジョイント部のスプライン部の摩耗、損傷
- レ プロペラシャフト、ドライブシャフトのスプライン部のがた
- レ プロペラシャフト、ドライブシャフトのユニバーサル・ジョイントのがた
- レ 全デフギヤの油量 / 全デファレンシャル・ギヤ

■ 電気装置
- ／ 灯火の光度、光軸 点灯時期
- ／ ディストリビューターのキャップの状態
- レ バッテリのターミナル部の緩み、腐食
- レ 電気配線の接続部の緩み、損傷

■ エンジン
- レ 低速、加速の状態
- レ 排気ガスの色 / CO、HCの濃度
- レ 全エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷
- レ クランク・ベアリング、マニホールド等各部の締付状態
- レ エンジン・オイルの漏れ / 燃料漏れ
- レ ファン・ベルトの緩み、損傷 / 冷却水の漏れ

■ ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置
- メーカー、グレードの状態
- レ フローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
- 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷
- チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
- 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能
- レ 触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
- 二次空気供給装置の機能 / 排気ガス再循環装置の機能 レ
- 酸素センサの機能
- 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

■ 附属装置等
- レ ホーンの作用 / ワイパーの作用 レ
- レ ライトウォッシャの作用 / デフロスタの作用 レ
- レ ハンドル・ロック装置の作用
- レ 全ヒューズ・ヒューズ、プラの取付けの緩み、損傷、焼損
- レ 全座席の取付けの緩み、損傷、磨耗
- レ マフラの状態 / エア・タンクの凝水 ／
- エア・コンプレッサの機能
- ブレーキ・レギュレータ、アンロード・バルブの機能
- 非常口の機能 / ウィンドウォッシャ液の量 レ
- 全スペアタイヤ取付装置の緩み、がた及び損傷
- 全スペアタイヤの取付状態
- 全ツールボックスの取付部の緩み及び損傷
- 連結装置のカプラの機能、損傷
- 連結装置のピントル・フックの摩耗、亀裂、損傷
- ※シートベルトの損傷、作用
- 衝突被害軽減ブレーキ装置の機能 / センサ部の強固な取付状態 レ

■ 高圧ガスを燃料とする燃料装置等
- ／ ガスもれ、容器の損傷、燃料装置の緩み、損傷 ／

■ 車載式故障診断装置
- レ OBDの診断の結果

日常点検

バッテリ液の量	レ
冷却水の量	レ
エンジン・オイルの量	レ
エンジンのかかり具合、異音	レ
ハンドル・ストローク、ハンドルの遊び、ギヤ・ボックスの点検、取付状態	レ
ディスク・ホイールの取付状態	レ

その他の点検・整備項目

ドアレバー	レ
ドアヒンジ	レ
ドアストライカー	レ
ドアロック	レ
ドアガラス	レ
ドアミラー	レ
ルームランプ	△

厳しい使われ方をする車の点検項目

ステアリング・ギヤ・ボックスの機能	レ
ナックル、かじ取り車輪の旋回動作	レ
シャシばね、ショック・アブソーバの減衰能力	レ
トラニオン、トラスロッドの連結部、取付状態の状態	レ
プロペラシャフト、ドライブシャフトの回転時の状態	レ
エンジンの運転状態	レ

特殊な構造及び装置の点検項目

アンチロック装置の機能	レ

交換部品等

	数量
シートベルト	1台分
ドアミラー	1
フロントガラス	1
リアガラス	1
ヘッドライト	1
フォグランプ	1
ルームランプ	1
ヒューズ	2本

メンテナンスに関するアドバイス

・CO、HC濃度
(アイドリング時)

CO	----------	%
HC	----------	ppm

● タイヤの溝の深さ (1.6mm以上)

前輪	前	左	11	mm	右	11 mm
	後	左	----------	mm	右	---------- mm
後輪	前	左	----------	mm	右	---------- mm
	後	左	8.6	mm	右	7.7 mm

● ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ

前輪	前	左	9.2	mm	右	9.2 mm
	後	左	----------	mm	右	---------- mm
後輪	前	左	----------	mm	右	---------- mm
	後	左	8.9	mm	右	9.8 mm

自動車特定整備事業者の氏名又は名称、事業場の所在地、認証番号(指定番号)
南関東日野自動車株式会社
横浜支店
神奈川県横浜市金沢区幸浦2丁目6番地1
指定番号 関東指2-23577号
認証番号 2-3387号

点検年月日 R6 年 8 月 28 日

整備完了年月日 令和6 年 8 月 29 日

整備主任者の氏名

点検(整備)時の総走行距離 147457 km

使用者

(注) ●印はタイヤ、ブレーキ・ライニングの摩耗の用に供するセンサー等が対象。
○印は車両総重量8トン以上または乗車定員30人以上の自動車が対象。
[電子制御装置整備の装置] ①センサ(カメラ、レーダーその他) ②ECUの設定 ③センサに取り付けられた車体開部、窓ガラスの脱着 ④センサ(カメラ、レーダーその他) ECUに機能調整

ステアリング装置、ブレーキ装置、走行装置、サスペンション、動力伝達装置、電気装置、エンジン、ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置、附属装置等、高圧ガスを燃料とする燃料装置等の各点検項目は法に定められた定期点検項目を示します。OBDとは車載式故障診断装置を示します。